

剣道（モデルケース）の休日部活動地域移行状況について

○佐久地区剣道連盟において、9月29日（日）に第0回、10月20日（日）に第1回休日部活動地域移行の活動を実施。実施状況については下記のとおり。

	第0回	第1回
日 時	9月29日（日） 13～15時	10月20日（日） 9時～12時
活 動 場 所	県立武道館 主道場	野沢中学校体育館
参 加 人 数	21名 （参加中学校： 浅間、中込、芦原、軽井沢）	34名 （参加中学校： 浅間、野沢、浅科、芦原、軽井沢）
会 費	無料	500円
指 導 者	6名（学校関係者4名うち、顧問2名）	7名（学校関係者4名うち、顧問2名）
指 導 者 謝 金	なし	2,000円（交通費扱い）
備 考	活動終了後、15時30分～佐久創造館にて指導者へのコンプライアンス研修会を実施（講師：原会長）	

○実施状況からの課題

会費について

- ・1回500円/1人として徴収をしているが、無料だった部活動が地域移行では有料になることについて、保護者から疑問の声が上がっている。
- ・会場使用料の負担が大きい。
- ・なるべく安価に行きたいが、来年度からは顧問への謝金も発生するため、市等からの補助について検討を求めたい。

会場確保について

- ・県立武道館での練習としたいが、通常利用としての予約となるため安定した確保が困難。（県の関係部署には要望をしている）
- ・学校施設を使用した場合には、体育館の開閉など教員の負担増加が懸念される。

指導者の確保について

- ・スケジュール調整サービス「伝助」で各練習日の指導者を確保している。指導者はなるべく固定化させず、負担の軽減と、指導方法の共有（誰でも指導ができる体制）を図っていく。
- ・指導者の分母を増やすため、コンプライアンス研修会の回数を増やすことや、市人材バンクの拡充が求められる。

その他

- ・参加した生徒にアンケートを取っているが、おおむね良い評価をもらっている。
- ・現状では市からの支援が限られており、スポンサーを入れることも考えている。



○ 第0回休日部活動地域移行の様子（県立武道館 主道場）



○ 第0回休日部活動地域移行 コンプライアンス研修会の様子（佐久創造館）

